桜美林大学日本言語文化学院(留学生別科)シラバス詳細情報

	11							
開講開始年度	2019 年度春学期							
授業コード	()※日本言語文化学院事務室で入力							
開講曜日時間	金 曜日 3 限							
科 目 名	日本語演習技能別3(アカデミックスキル II)							
担当教員	山口惠子							
授業概要	目 標:							
	・大学大学院入学後の授業に対応できるアカデミックスキルを身につける。							
	・まとまった文章を読んで要約ができるようになる。							
	・まと	・まとまった内容のニュースや解説を聞いてノートを取り、内容をまとめ発表す						
	るこ	ることができる。						
	• 読解	・読解あるいは聴解の内容をまとめ、内容を理解し自分の意見を持つことができ						
	る。	る。						
	内容:	内容:						
		・大学の授業で必要なアカデミック・ライティングを身に着ける。						
		・まとまりのあるものを読み、理解し、意見を述べる。さらに意見を書く。						
		・まとまりのあるものを聞き、メモを取り、内容を理解し、自分の意見を述べる。						
	・毎回授業の最後にリアクションペーパーを書いて提出する。							
定期試験日程	中間テスト		6月7日	期末テスト 7月26日(発	表)			
授業計画	回	月日	パラフレーズ演習(30	内容(60 分)	クイズ			
			分)					
	1 オリエンテーション							
	義の動画視聴							
	2			Email の書き方				
		4/19	Ⅰ部1課 書き言葉	PC 室				
	3	4/26	図書館ツアー	<u> </u>				
	4			論理的思考トレーニング①	第1課			
		5/10	1部2課 和語と漢語	要約する①				
	5				第2課			
	J	5/17	1部3課 名詞化		774 味			
				聴いてまとめる①				
	6	5/24	1部4課ジャンルによる	論理的思考トレーニング③	第3課			

		使い分け	要約する②			
	7			第4課		
	5/3	31 1部 まとめ	聴いてまとめる②			
	8 6/7	8 6/7 中間テスト 要約 パラフレーズ演習第1課~第5課				
	9	1.4 耳坎 1 急田	論理的思考トレーニング⑤			
	6/1	14 Ⅱ部1課	要約する③			
	10	o.1	論理的思考トレーニング⑥	Ⅱ部1課		
	6/2	21 Ⅱ 部 2 課	聴いてまとめる③			
	11	20 17 47 2 38	論理的思考トレーニング⑦	2 課		
	6/2	28 Ⅱ 部 3 課	発表準備①			
	12 7/5	5 Ⅱ部4課	発表準備②	3 課		
	13		発表準備③ PPT			
	7/1	12	PC 室			
	14 7/1	19	発表準備④ リハーサル			
	15 7/2	26 期末テスト 発表	長一資料を提出	•		
l	『大学・大学院留学生のためのやさしい論理的思考カトレーニング』西隈俊樹 アルク 『小論文への12のステップ』友松悦子著 スリーエーネットワーク					
参考書	アルク 『小論文ペ	への 12 のステップ』 友松				
	アルク 『小論文~ 以 』	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応	悦子著 スリーエーネットワー			
参考書	アルク 『小論文ペ 以 』 成 績: 領	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応 毎回の復習テスト	悦子著 スリーエーネットワー 10%	_		
	アルク 『小論文へ 以 』 成 績: 領	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応 毎回の復習テスト 果題	悦子著 スリーエーネットワー 10% 45%			
	アルク 『小論文ペ 以 』 成 績: 領	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応 毎回の復習テスト 果題 中間テスト	悦子著 スリーエーネットワー 10% 45% 10%			
	アルク 『小論文ペ 以 成 積: 結 記	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応 毎回の復習テスト 果題 中間テスト 明末テスト	悦子著 スリーエーネットワー 10% 45% 10% 15%			
	アルク 『小論文ペ 以 成 積: 結 記	への 12 のステップ』友松 ヒコピー対応 毎回の復習テスト 果題 中間テスト	悦子著 スリーエーネットワー 10% 45% 10%			

	* 欠席時間数が授業時間数の 3 分の 1 を超えた者は原則として成績は F とする。
教員との連絡	
方法	
URL	
備考	
最終更新日	